

浜比嘉地区景観資源めぐり かわら版

※この「かわら版」は、浜比嘉島地区の景観まちづくりの取り組みについて、情報の共有や共通理解を図るために作成したものであり、全世帯に配布いたします。

浜比嘉地区景観資源めぐりは、区の呼びかけのもと以下の日時で行いました。

◎日 時：平成27年1月18日（日）

浜 区 9:30 浜区公民館集合 (9:30~12:00)

比嘉区 13:30 比嘉区公民館集合 (13:30~16:00)

地区景観資源めぐりは、浜区、比嘉区の住民および集落景観に関心ある方を対象に、以下の目的・ねらいで行いました。また、地区歩きのとチェックリストを記入してもらいました。

- ①浜地区・比嘉地区の景観資源の場所や現状を実見する
- ②今後の地区の景観形成のあり方を考える参考とする

浜比嘉住民と事務局あわせて延べ 39 人（両地区参加者含む）が参加しました。以下はその概要です。

地区景観資源めぐりの様子

滨区



比嘉区

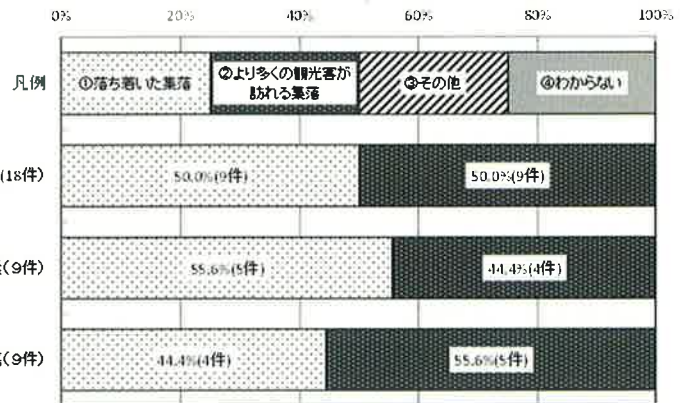


チェックリスト結果の概要

回答者総数: 18 人(浜区 9 人 比嘉区 9 人)

問1 お住まいの集落の将来の姿は、どのようなイメージが望ましいと思いますか？

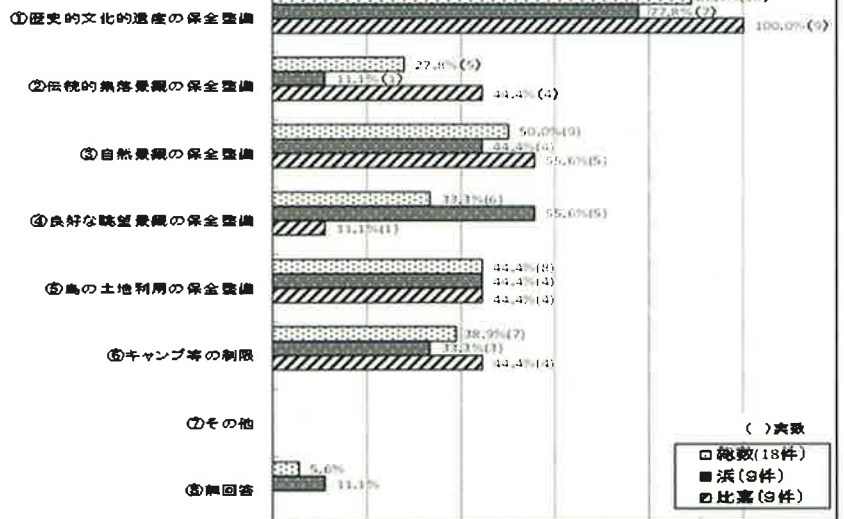
- 全体では「より多くの観光客が訪れる集落」と「落ち着いた集落」がちょうど半数である。
- 地区別にみると、浜区では 55.6%が「落ち着いた集落」を選択し、比嘉区では 55.6%が賑わいや活性化を中心に進めたいと思っている。
- 前回も同様の傾向がみられることから、今後は、集落としての落ち着きを保ちながら、いかに活性化するかのかの具体的な内容が問われているものと思われる。



問2 望ましい姿を実現するために、特に大切と思うことはなんですか？

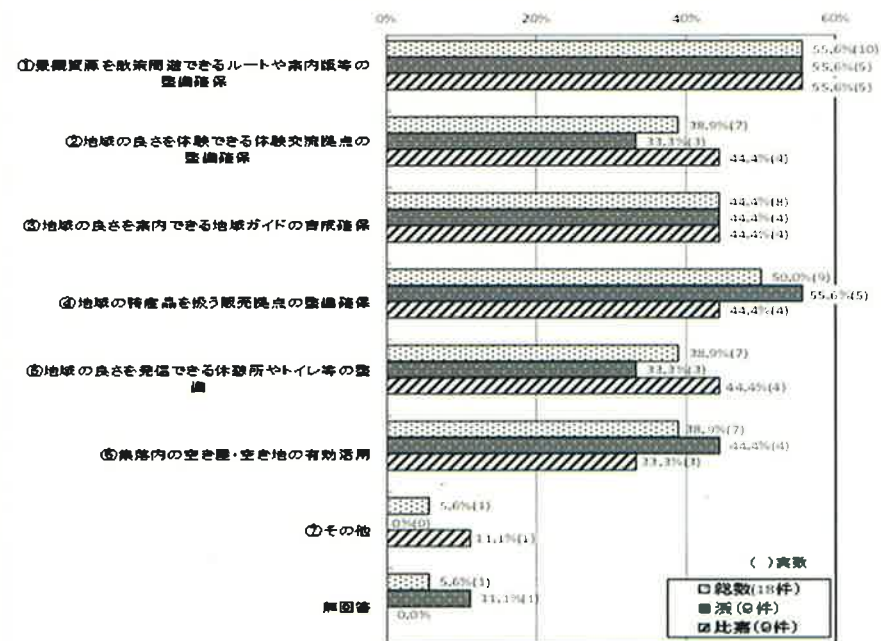
2-1 保全整備の面

- 全体でみると、地区の御嶽・拝所、ムラガー、まつりの道などの「歴史的文化的遺産の保全整備」が 88.9%を占める。地区別に見ても、この選択肢が浜区で 77.8%、比嘉区で 100.0%と圧倒的に支持されていることから、概ねの島の総意と考えられる。
- 地区別の特徴としては、浜区で次にくるのが「良好な眺望景観の保全整備」55.6%となっているのに対して、比嘉区では、「自然景観の保全整備」が 55.6%と続いている。



2-2 創出整備の面

- 全体では「景観資源を散策周遊できるルートや案内板等の整備確保」が 69.6%と 1 位を占めた。
- 地区別にみると浜区では、「地域の特産品を扱う販売拠点の整備確保」が 66.7%と 1 位と同順であり、「集落内の空き家・空き地の有効活用」が 44.4%と続いている。
- 一方、比嘉区では、「集落内の空き家・空き地の有効活用」が 75.0%と 1 位であり、次に「景観資源を散策周遊できるルートや案内板等の整備確保」が 66.7%、さらに「地域の良さを案内できる地域ガイドの作成確保」と「地域の良さを発信できる休憩所やトイレ等の整備」が同じ 50.0%と続いている。



次回の予定

◎全体説明会

◎日 時：平成 27 年 3 月 9 日 19:00~21:00

◎場 所：浜区公民館